

## 2022 年度「学生による授業評価アンケート」総括

2023 年 3 月 5 日

授業向上委員会

2022 度も例年同様、前後期各 1 回（中間時）ずつ、計 2 回の「学生による授業評価アンケート」（以下、アンケート）を実施した。このアンケートの目的は、各教員がアンケート結果を踏まえ、当該科目の授業改善に取り組み、またこのことを通じて本学における授業内容の向上を図ることにある。以下は、2022 年度のアンケートの実施状況ならびにアンケート結果の特徴や問題点の総括である。

### （1）評価項目

アンケートで用いた評価項目を表 1 に示す。

表 1 アンケートの評価項目

項目番号	質問内容
項目1	この授業の出席状況を自己評価して、「よい」と言えますか。
項目2	あなたはこの授業に意欲的に取り組みましたか。
項目3	授業後のまとめや復習を十分に行いましたか。
項目4	この授業の授業公開サーバーやポートフォリオ、共有フォルダを利用しましたか。
項目5	1 回の授業に関し、予習や復習にどの程度時間をかけましたか。
項目6	この授業内容のレベルはどうですか。
項目7	この授業の進み方はどうですか。
項目8	教員は授業の準備を十分にしていたと思いますか。
項目9	板書やスライド、配布物、提示資料は見やすかったですか。
項目10	学生が理解したかを確認しながら授業を行っていましたか。
項目11	教員の教え方はわかりやすかったですか。
項目12	考え方や、能力、知識、技術などの向上がありましたか。
項目13	この授業に全体として満足しましたか。

項目 4 と項目 9 は今年度前期のアンケートまで、それぞれ「この授業の授業公開サーバーを利用しましたか」、「板書や配布物、提示資料は見やすかったですか」という表現であったが、遠隔授業の実施でポートフォリオや共有フォルダを利用して資料を提供することが多くなったことや、パワーポイントでの資料提示を利用した授業が多くなっていることを踏まえ、今年度後期のアンケートから「この授業の授業公開サーバーやポートフォリオ、共有フォルダを利用しましたか」、「板書やスライド、配布物、提示資料は見やすかったですか」という表現に改めた。

回答は全て 5 段階評価である。項目 5 の選択肢は「[1] ゼロ、[2] 30 分程度、[3] 1 時間程度、[4] 1 時間 30 分程度、[5] 2 時間以上」、項目 6 の選択肢は「[1] とても難しい、[2] やや難しい、[3] 適切、[4] やや易しい、[5] とても易しい」、項目 7 の選択肢は「[1] とても速い、

[2] やや速い、[3] 適切、[4] やや遅い、[5] とても遅い」であった。それ以外の項目は全て「[1] とてもそう思う、[2] まあまあそう思う、[3] どちらともいえない、[4] あまりそう思わない、[5] 全くそう思わない」の5件法であった。

## (2) 実施状況

本年度の授業評価アンケートは前期は6月13日(月)～25日(土)、後期は11月7日(月)～26日(土)までの期間、教育実習・博物館実習・卒業研究を除く全ての科目において実施した。表2はアンケートの回収率を学科と開講学期ごとにまとめたものである(各授業の回収率はアンケートの回答者数をその授業の履修者数で割った値である)。

全体平均では56%の回収率であり、まだ改善の余地は大きい。アンケートの実施期間には、ポータルサイトの学生掲示板で回答を促した他、各教員にも授業中に時間をとり受講生に回答させることや、アンケートの回答状況を教職員ポータルサイトで確認し、回答数が少ない場合は学生に指導するよう求めた。今後はこういった働きかけをさらに強化することが必要だろう。

また、学科別の値を見ると、最も高い72%から最低の35%まで、かなりのばらつきが見られる。全体の実施率の改善を図るには、回収率が低い学科で数値を改善することが必要である。

表2 2022年度アンケート回収率 (%)

学科	開講学期		総計
	前期	後期	
心理・子ども	64.72%	55.83%	60.90%
スポーツ健康	55.84%	41.66%	48.57%
国際交流	72.66%	65.40%	69%
医療工	55.72%	55.10%	55.43%
健康栄養	38.22%	54.10%	45.56%
アートデザイン	59.18%	68.97%	64.01%
TB	35.50%	57.39%	45.90%
共通(教養)	58.72%	47.69%	53.21%
共通(語学)	65.71%	55.33%	60.52%
共通(日本語)	60.64%	69.04%	61.05%
共通(キャリア)	57.48%	92.50%	62.48%
教職	57.12%	55.88%	56.35%
博物館学芸員課程	64.29%	85.72%	76.53%
全体	57.19%	54.63%	56%

## (3) 評価点

評価点は表1に示した13項目のうち、項目6、項目7を除いた11項目の値を逆転し、「そう思う」であるほど得点が高くなるようにした上で、11項目の合計が100点満点となるように換算した。表3は評価平均点を学科と開講学期ごとにまとめたものである。

表3 開講学期および学科ごとの評価平均点

学科	開講学期		総計
	後期	前期	
心理子ども	82.23	84.31	83.42
スポーツ健康	79.10	77.45	78.29
国際交流	88.46	86.88	87.68
医療工	82.53	82.67	82.60
健康栄養	84.76	82.91	83.76
アートデザイン	83.55	82.38	82.96
TB	84.24	82.00	83.06
共通（教養）	79.31	79.31	79.31
共通（語学）	78.92	81.00	79.96
共通（日本語）	89.00	88.13	88.17
共通（キャリア）	82.00	80.83	81.00
教職	79.80	78.56	79.33
博物館学芸員課程	89.25	86.67	88.14
総計	82.54	82.48	82.51

学科によって多少のバラつきはあるものの、概ね 80 点を上回る得点となっており、学生の授業に対する評価は大変高いと言ってよいだろう。

#### （４）評価項目ごとの評価点

表 4 は項目ごとの評価点をまとめたものである。全体の平均で見て、最も得点が低い項目は項目 5「1 回の授業に関し、予習や復習にどの程度時間をかけましたか」であり、全ての学科において最低値となっている。分析の際に得られるデータは、回答者ごとの数値ではなく、授業ごとの平均値であるため、どの選択肢がどの程度選ばれたかは不明であるが、平均値から推察すると、「ゼロ」や「30 分程度」、「1 時間程度」などが多かったのではないかと考えられる。その一方、項目 3「授業後のまとめや復習を十分に行いましたか」の平均値は 4 程度となっており、多くの学生が「まとめや復習を十分に行った」と自己評価していることがわかる。このことから、学生の自習時間を増やすためには、自発的な取り組みに期待するだけでは不十分であり、教員が課題を出し、自習状況を確認するなどの取り組みが必要なのではないだろうか。

項目 5 に次いで評価点が低かったのは項目 4「この授業の授業公開サーバーやポートフォリオ、共有フォルダを利用しましたか」であった（全体平均で 3.87）。先述のように、この項目では本年度後期から質問項目が変更されたが、前期と後期の全体平均は 3.84 と 3.89 で変化は認められなかった。予習や復習のための資料をこれらの媒体にアップロードし、それらを利用した自習を課せば、本項目の得点が改善することが期待できる。

一方、それ以外の項目の評価点（全体平均）は全て 4 を上回っている。最も得点が高かったの

は項目 1「この授業の出席状況を自己評価して「よい」と言えますか (全体平均 4.55)」であり、項目 2「あなたはこの授業に意欲的に取り組みましたか (全体平均 4.44)」、項目 8「教員は授業の準備を十分にしていたと思いますか (全体平均 4.43)」がそれに続く。また、項目 13「この授業に全体として満足しましたか (全体平均 4.41)」の評価点も大変高い。

表 4 の結果を総合すると、授業外での自習時間が短いという問題点はあるものの、学生は授業に真面目に、かつ積極的に取り組んでおり、授業に満足していると評価できる。したがって、教員は質の高い授業を提供できていると考えて良いだろうが、自習時間の増加という課題を中心に、さらなる向上に努めていくことが必要である。

表4 項目ごとの評価点

	項目1	項目2	項目3	項目4	項目5	項目8	項目9	項目10	項目11	項目12	項目13
学科	この授業の出席状況を自己評価して、「よい」と言えますか	あなたはこの授業に意欲的に取り組みましたか	授業後のまとめや復習を十分に行いましたか	この授業の授業公開サーバーやポートフォリオ、共有フォルダを利用しましたか	1回の授業に関し、予習や復習にどの程度時間をかけましたか	教員は授業の準備を十分にしていたと思いますか	板書やスライド、配布物、提示資料は見やすかったですか	学生が理解したかを確認しながら授業を行っていましたか	教員の教え方はわかりやすかったですか	考え方や、能力、知識、技術などの向上がありましたか	この授業に全体として満足しましたか
心理・子ども	4.64	4.53	4.07	3.63	2.26	4.52	4.45	4.48	4.47	4.52	4.53
スポーツ健康	4.45	4.28	3.93	3.60	2.08	4.18	4.09	4.14	4.15	4.15	4.20
国際交流	4.65	4.58	4.41	4.33	2.78	4.64	4.64	4.59	4.62	4.59	4.64
医療工	4.57	4.46	4.14	4.00	2.65	4.42	4.32	4.29	4.26	4.30	4.34
健康栄養	4.52	4.48	4.21	3.85	2.40	4.55	4.49	4.46	4.45	4.46	4.47
アートデザイン	4.42	4.44	4.12	3.92	2.51	4.44	4.39	4.34	4.41	4.44	4.44
TB	4.61	4.46	4.18	3.83	2.32	4.51	4.39	4.36	4.37	4.41	4.48
共通（教養）	4.38	4.27	3.90	4.06	2.31	4.34	4.20	4.02	4.14	4.20	4.22
共通（語学）	4.42	4.32	3.94	4.00	2.27	4.40	4.28	4.16	4.24	4.16	4.16
共通（日本語）	4.65	4.65	4.47	4.39	2.64	4.67	4.68	4.61	4.66	4.65	4.68
共通（キャリア）	4.54	4.34	4.00	3.86	2.11	4.39	4.40	4.23	4.41	4.36	4.35
教職	4.53	4.43	3.88	3.77	1.98	4.28	4.26	4.18	4.24	4.20	4.25
博物館学芸員課程	4.39	4.56	4.26	3.96	2.57	4.89	4.76	4.84	4.84	4.89	4.89
全体	4.55	4.44	4.12	3.87	2.39	4.43	4.36	4.34	4.35	4.37	4.41